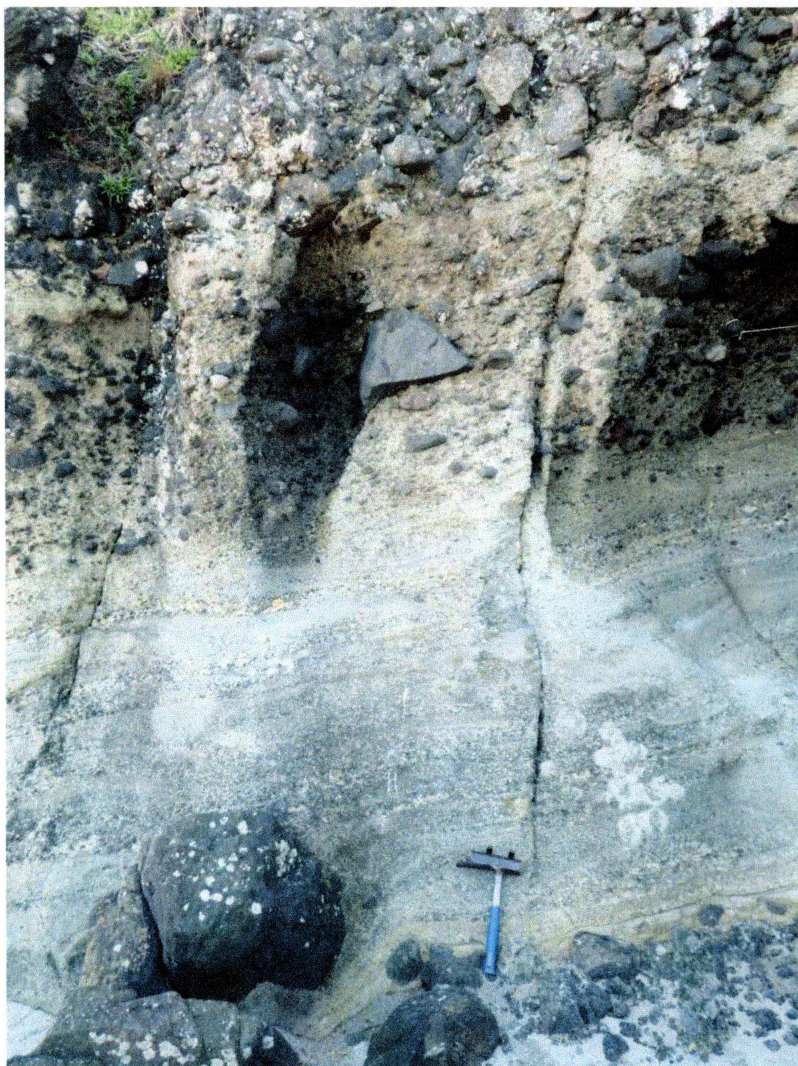


⑥凝灰質砂岩

火砕岩に挟まれ、波よる縞模様（ラミナ）が発達する。泊層が堆積したと考えられている1660万～1500万年前は、日本列島が大陸から離れて移動し、日本海ができた頃に当たる。まだ今のような列島ではなく、浅い海に島が点在する環境だったと考えられている。この凝灰質砂岩は、そのような浅い海底に堆積したもの。



⑦大穴洞窟遺跡

火砕岩にできた海食洞で、人骨が3体出土した。現在は、キクガシラコウモリが生息している。



キクガシラコウモリ
洞窟に生息する一般的なコウモリ

←洞窟内部